

J C カ ッ プ

～ U-11 少年少女サッカー沖縄地区予選 ～

【 大会要項 】

- 1, 趣旨 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の波及効果に期待を高めている地域は、コミュニティ再生や人材育成に寄与するスポーツの振興に意欲を高めており、独自の政策を展開し地域を活性化させる好機を迎えようとしています。地域が自立的に発展し活性化していくためには、スポーツの生み出す感動と共に行き交う人々で溢れ、地域スポーツの振興を通じた交流人口の拡大を生み、異なる地域を相互に発展させる有機的な連携を創出する仕組みが必要です。人々が関わり集う仕組みづくりを構築することで地域の未来に向けて希望をもたらす人材を育み、地域内の多様なコミュニティの新たな連携体制を創出すると共に、異なる地域同士が相互に発展する関係性を生み出すものとなるよう、公益社団法人日本青年会議所と一般社団法人日本サッカー名蹴会の共催によるJCカップU-11少年少女サッカー地区予選大会を開催します。
- 2, 主催 公益社団法人日本青年会議所、一般社団法人日本サッカー名蹴会
- 3, 協賛 株式会社 ミロク情報サービス、沖縄ミロク会計人会
- 4, 協力団体 一般社団法人 沖縄青年会議所
八蹴球の會
- 5, 大会期日 平成30年8月4日(土)： 予選リーグ
平成30年8月5日(日)： 決勝トーナメント、2位、3位、4位トーナメント
- 6, 大会会場 沖縄市陸上競技場 / しおさい公苑 / 北谷小学校・北谷第二小学校
- 7, 参加チーム 沖縄県内各地青年会議所エリアより 32チーム
『 沖縄青年会議所エリア、那覇青年会議所エリア、浦添青年会議所エリア
名護青年会議所エリア、島尻青年会議所エリア、うるま青年会議所エリア
宜野湾青年会議所エリア、糸満青年会議所エリア、宮古島青年会議所エリア、八重山青年会議所 』
- 8, 開会式及び
クリニック
閉会式 (1) 開会式 平成30年8月4日(土) AM8:00～(スタッフミーティングAM7:30)
※開会式は、ユニフォーム着用及びプラカードの準備、原則全チーム参加で行います。
(2) 名蹴会クリニック 平成30年8月4日(土) AM8:00～9:00 ※一人一つボール持参依頼
(3) 閉会式 平成30年8月5日(日) PM5:00頃～
- 9, 参加資格 (1) 公財日本サッカー協会に本年度第4種に加盟登録されたチーム。
(2) 上記チームに所属し、小学校5年生以下の選手。
(3) 参加申込書兼参加同意書(全国大会)の誓約文を理解した上で提出が完了しているチーム。
(4) 傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入しているチーム及び選手であり、大会期間中におけるケガや賠償金の発生する傷害については、当事者で解決すること。
- 10, 競技規則 (1) 2018年度(公財)日本サッカー協会競技規則及びJFA8人制サッカールールに基づく。
(2) チーム編成は、監督1名、コーチ2名、登録選手20名までとする。
(3) エントリー表は、試合開始前に提出し、選手は、5分前までに各コートへ集合すること。
(4) 競技者が退場を命じられた場合は、予備登録の選手から1名補充し8名で戦うことができる。
- 11, 競技場 (1) コート 55m～65m×38m～45m
(2) センターサークル 半径7m
(3) ゴールエリア ゴールポスト外側4m、その地点からゴールラインに直角に4m
(4) ペナルティエリア ゴールポスト外側12m、その地点からゴールラインに直角に12m
(5) ペナルティマーク 8m
(6) コート 少年用ゴール(簡易ゴール)
- 12, 試合方法 (1) 15分ハーフ(15分ー5分ー15分)※5分後には再開が出来るようにお願いします。
(2) 1日目、各グループに分かれての予選リーグ戦を行う。
①予選リーグの順位は「①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④対戦の勝敗 ⑤抽選」の順とする。勝ち点は、(勝＝3、 分＝1、 負＝0)とする。
②各ブロックの1位通過が決勝トーナメント、2位以下は、下記の通りとする。
2位は、2位トーナメント、3位は、3位トーナメント、4位は、4位トーナメントへ進出する
(3) 2日目、決勝トーナメント並びに各トーナメントを行う。
勝敗が決しない場合は、PK方式(3名ずつ)を採用し、延長は行わないものとする。
但し、決勝戦のみ6分間延長(3分ハーフ)を行い、なおも勝敗が決しない場合は、PK方式(3名ずつ)で決定する。

- 13, 表彰式
- (1) 決勝トーナメントより優勝・準優勝・3位2チームを表彰する。
 - (2) 2・3・4位トーナメントからも優勝・準優勝チームを表彰する。
 - (3) グッドルーザー賞(各チーム1名)を表彰する。
 - (4) 以下を青年会議所提供の賞として表彰する。
 - ① 決勝トーナメント決勝戦のチームから最優秀選手賞(MVP)を1名
 - ② 決勝トーナメント参加チームより得点王を1名
 - ③ 決勝トーナメント参加チームより最優秀GK賞を1名
- 14, 派遣推薦
- 本予選大会の優勝チームは平成30年9月8日(土)から9月9日(日)に大阪府のJ-GREEN堺で開催される公益社団法人日本青年会議所及び日本サッカー名蹴会主催の第1回JCカップU-11少年サッカー大会への参加を推薦するものとする。その際の派遣費用子ども11名大人2名計13名は大会主催者側にて負担及び手配するものとする。
- 15, 参加料
- 1チーム : 12,000 円
- 16, 抽選会
- 組み合わせは、大会本部に於いて抽選により決定する。
- 17, 審判
- (1) 審判は常同審判制を採用し、指導者は大会運営の協力を義務付ける。
 - (2) 審判は各チーム2名とし、3人制(有資格者4級以上)を採用する。第4審判員1名をおく。
 - (3) 審判は当該試合結果を本部まで報告する。
- 18, ユニフォーム
- 競技規則[ユニフォーム規定]参照
- (1) チームは色彩が異なり判別しやすい正・副2組のユニフォーム(ゴールキーパーもフィールドプレーヤーと異なる色彩の正・副2組)を準備する事。
 - (2) 主審によって対戦する両チームのユニフォームを決定する。その際、主審は両チーム各2組のユニフォームの中からシャツ、ショーツ、ストッキングのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定する事ができる。
 - (3) 背番号は選手固有の登録番号を付し、判別の明確な色彩及びサイズである事。
 - (4) ユニフォームシャツの色彩は、審判が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- 19, ベンチ
- (選手席について)・・・競技規則[テクニカルエリア]参照
- (1) ベンチ(エリア)には、チーム関係者(監督・コーチ・登録選手)以外は入れない。
 - (2) チーム関係者以外(保護者・登録外選手・応援団)は、ベンチ(エリア)外で大会本部の定めた場所、若しくは試合進行の妨げにならない場所で観戦する事。
 - (3) 試合終了後は速やかにベンチを空ける事。
- 20, 罰則規定
- 次の選手は、次試合を出場停止とする。
- (1) 同一試合で警告を2度受けた選手及び退場処分を受けた選手。
 - (2) 本大会累積警告が3枚の選手。
- 21, その他
- (1) 天災(強風・大雨・雷雨等)により試合続行が不可能と判断された場合、大会本部に判断を委ねるものとする。
 - (2) ケガについては応急処置のみ行う。
 - (3) 緊急車両進入路や駐車禁止指定場所への駐車は絶対に行わないものとする。
 - (4) 使用する施設・駐車場・設備等を大切にし、マナーを厳守する事。
 - (5) 試合終了後のグラウンド整備、ゴールの片付け等は全チームの協力で行う事。
 - (6) 貴重品の管理、ゴミの持ち帰りは、各チームの責任で行う事。
 - (7) 駐車場に限りがある為、各チームにて考慮し対処する事。